

ユニバーサルカヌー事業



ユニバーサルカヌーとは、高齢者・障がい者・児童・親子など、誰もが楽しく安全に楽しめるカヌーを指します。このオリジナルなカヌーを使用して、すべての人が一緒に楽しめる環境を県立辻堂海浜公園に創出してから8年が経過、延べ30,000人（障がい児900人）以上の来園者に楽しんでいただきました。この取り組みは、障がい児と一般児童が同じ空間・時間を共有しながら遊べるユニバーサル空間創出の試みとしても注目されています。KDFでは、将来的なユニバーサルカヌーの普及を目指し、辻堂海浜公園サザン池における体験会を実施、ハード・ソフト・サービス面からのデザイン力の確認や検証を行っています。2014年には、この体験会事業が「キッズデザイン賞～未来を担う消費者デザイン部門～キッズデザイン協議会会長賞（奨励賞）」を受賞しました。

活動の沿革

- 2004 ● 湘南工科大学和田研究室と県公園協会による、辻堂海浜公園のプール活性化のための協働研究がスタート。
- 2007 ● 回転成型によるユニバーサルカヌーを開発。約35艇を工場生産。サザン池における「春・秋のユニバーサルカヌー体験会」がスタート。
- 2008 ● (社)かながわデザイン機構と湘南工科大学の共催で体験会を実施。
- 2013 ● (社)かながわデザイン機構の単独自主事業として体験会を実施。
- 2014 ● ユニバーサルカヌー体験会が「キッズデザイン協議会会長賞」を受賞。

体験会の概要

- 開催場所 ● 県立辻堂海浜公園サザン池（至近駅：JR辻堂駅）
- 開催期間 ● 4月下旬～7月上旬、9月上旬～10月下旬 毎週日曜日10:30～15:30
- 共催団体 ● KDF、(公財)県公園協会
- 協力：藤沢市カヌー協会 協賛：横浜ゴム(株) 後援：藤沢市、茅ヶ崎市
- ※詳細は、KDFホームページをご覧ください。